

女性リーダー育成事業【明石市】

| | |
|-------|-----------|
| 個別事業費 | 1, 172 千円 |
| 交付金額 | 586 千円 |

地域の実情と課題

本市においては、市内に本社機能を置く9割以上の企業が中小企業であり、これまで規模的にも企業単体で女性活躍の取組を行うのが困難な状況にあった。

これを踏まえ本市では、まず事業者及び各種団体のネットワーク構築を図るとともに、女性活躍の啓発につながるイベント等を開催するなど事業者や市民の意識啓発を図ってきた。

また庁内の動きとしては、平成28年度には女性自身の声を施策につなげることを目的として「あかし女性の活躍推進会議」を設置するとともに、令和3年度には更なる施策提案のため、庁内横断的に「ジェンダー平等プロジェクトチーム」を設置した。現在は、これらの会議等からの提言書や報告書に沿って、取組を加速させているところである。

事業の特徴

企業、地域、政治など、様々な分野で女性の声を社会に反映させることができる女性リーダーを育成するためのプログラムを実施。

地域リーダーによるパネルディスカッションや、社会を動かすためのスピーチ手法など現代のリーダーに必要なカリキュラムを取り入れた。

また、グループワーク等で他の参加者と意見交換する時間も設け、参加者どうしがエンパワーメントし合う交流の場としての側面も持たせた。

事業の効果

幅広い年代の女性が参加し、講演やワークショップにより、リーダーに必要なスキル・知識を学ぶ機会となり、また、地域リーダーによるパネルディスカッションでは、リーダーが身近な存在だと感じる機会になった。

参加者が相互に学び合い、また、相互にエンパワーメントされることで、意識を高めあうことができ、参加者にとって満足度の高いセミナーとなった。

目的・目標

【目的】

市民が性別に関わりなく個性や能力を発揮し、いきいきと活躍できるまちにするため、様々な分野・年代において、女性の声を社会に反映させる女性リーダーを育成することを目的とする。

また、女性が活躍しやすいまちの社会風土を醸成していくため、分野や年代を超えて、リーダーを目指す女性どうしのネットワークを広げる効果も期待する。

【目標】

セミナー修了者数 35名

【目標達成状況】

セミナー修了者数は16名と目標を下回ったが、幅広い属性・年代の女性に参加いただいた。

[年代]10代2名、20代2名、30代0名、40代6名、50代4名、60代2名

[属性]企業社員、高校生、大学生、経営者、自治体職員等

連携団体

一般社団法人パリティ・アカデミー

今後の課題

参加者は日頃から活動している意識の高い参加者が多く、お互いを高めあう意味でも有意義なセミナーであった。

一方で、参加者募集については課題が残ったため、誰もが気軽に参加しやすいセミナーにしていくことも必要である。今後、事業を継続させていくことで、立場や属性、年代を超えた参加者どうしのネットワークを広げ、地域において、よりいっそう女性が活躍しやすい風土の醸成を目指す。

ウィメンズ・アカデミーin 明石

～めざせ！女性リーダー～

■概要

様々な分野において、市民が性別に関わりなく個性や能力を発揮し、いきいきと活躍できるまちにするためには、女性の声を社会に反映させる女性リーダーの存在が不可欠であることから開催した女性リーダー育成セミナー。

女性が活躍しやすいまちの社会風土を醸成していくため、様々な分野でリーダーを目指す女性どうしのネットワークを広げる効果も期待する。

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 2023年10月7日(土) 10:00～16:00 10月8日(日) 10:00～16:00 |
| 参加者数 | 16人 |
| 委託先 | 一般社団法人パリティ・アカデミー |

(講師)



三浦 まり

上智大学法学部教授



申 きよん

お茶の水女子大学ジェンダー研究所教授



町田 彩夏

パリティ・アカデミーシニアトレーナー

■内容

1日目: 10/7(土)

【講話】 明石市長講話

(生い立ちや政治家になったきっかけ等)

【講演】 世界と日本における女性リーダー

【グループワーク】 政策課題を掘り起こそう！

【講演】 想いを伝えて社会を動かす～スピーチ編

【実技】 スピーチ発表

(セミナーの様子)



2日目: 10/8(日)

【パネルディスカッション】 地域リーダーにきこう！

【グループワーク】 チーム発表準備 & アクションプラン発表

